

平成26年2月期 決算短信(日本基準)(連結)

平成26年4月14日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 山陽百貨店
 コード番号 8257 URL <http://www.sanyo-dp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高野 勝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画統括部長 (氏名) 岩野 誠
 定時株主総会開催予定日 平成26年5月21日 有価証券報告書提出予定日 平成26年5月22日
 配当支払開始予定日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

TEL 079-223-1231

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期の連結業績(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期	19,874	0.4	277	22.9	344	11.1	252	4.3
25年2月期	19,954	1.8	360	0.5	387	9.4	264	29.3

(注) 包括利益 26年2月期 256百万円 (4.5%) 25年2月期 268百万円 (32.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
26年2月期	315.04		19.2	2.5	1.4
25年2月期	329.29		25.0	2.8	1.8

(参考) 持分法投資損益 26年2月期 0百万円 25年2月期 0百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期	13,753	1,448	10.5	1,803.84
25年2月期	13,544	1,192	8.8	1,484.50

(参考) 自己資本 26年2月期 1,448百万円 25年2月期 1,192百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
26年2月期	275	297	102	1,684
25年2月期	416	81	272	1,604

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
25年2月期				0.00	0.00			
26年2月期				0.00	0.00			
27年2月期(予想)				0.00	0.00			

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,360	3.3	16	74.9	47	49.1	30	49.0	37.58
通期	19,503	1.9	169	39.0	214	37.9	175	30.6	218.68

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)
 期末自己株式数
 期中平均株式数

26年2月期	810,000 株	25年2月期	810,000 株
26年2月期	7,073 株	25年2月期	6,973 株
26年2月期	803,012 株	25年2月期	803,124 株

(参考)個別業績の概要

平成26年2月期の個別業績(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期	19,835	0.4	265	23.7	318	11.1	235	4.0
25年2月期	19,913	1.8	348	0.2	358	7.3	245	28.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期	293.39	
25年2月期	305.66	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
26年2月期	11,371		1,245	11.0			1,551.24	
25年2月期	11,240		1,006	9.0			1,253.50	

(参考) 自己資本 26年2月期 1,245百万円 25年2月期 1,006百万円

監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.2'1. 経営成績・財政状態に関する分析(1) 経営成績に関する分析、をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 経営方針	5
(1) 会社の経営の基本方針	5
(2) 目標とする経営指標	5
(3) 中長期的な会社の経営戦略	5
(4) 会社の対処すべき課題	5
3. 連結財務諸表	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. 個別財務諸表	14
(1) 貸借対照表	14
(2) 損益計算書	16
(3) 株主資本等変動計算書	17
5. その他	19
販売実績	19

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

①当期の概況

当連結会計年度における国内経済は、政府の新たな経済政策による景気回復への期待から円安・株高が進行し、これらを背景にして輸出企業を中心に企業業績が改善傾向を示すとともに、個人消費につきましても、一部持ち直しの動きがみられました。

百貨店業界におきましては、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要により高額品を中心に大きく売上を伸ばす一面もみられ、また、大都市圏の一部大手百貨店においては増床・リモデルによって前年実績を上回る店舗もみうけられますが、その一方では、地方の多くの百貨店が依然として厳しい商況から脱却できず、業界二極化の様相を呈しております。姫路地区では昨年4月にJR姫路駅前大型商業施設が開業し、新たな競合が出現したこと、また、駅前周辺整備事業の進捗に伴い地上部の工事が佳境を迎え、歩行者動線及び自家用車アクセスが悪化したこと、さらに当社店舗施設に併設する地下駐車場が改修工事により一時的に休業したことが当社の営業面で大きなマイナス要因となりました。

この間当社グループにおきましては、中期経営計画（平成23年度～平成25年度）の最終年度であると同時に開店60周年の記念すべき年を迎え、ビジョンである「日本一生き生きとした百貨店」の実現に向け、さらなる取り組みの強化に努めるとともに、“開店60周年”を冠した各種営業施策を積極的に展開してまいりました。

営業面では、大型商業施設開業への対抗策の一環として、商品力の強化と店舗環境の整備に注力してまいりました。まず、1階山陽姫路駅エントランスに人気の「ベルギーワッフルマネケン」を路面店として出店いたしました。地階食品フロアにおいては、和総菜のコーナーに「まつおか」及び「おこわ米八」をオープンし、また、改修工事のため約2年間閉鎖されていた隣接地下商店街の再オープンにあわせて、地階エントランスを明るく装いに一新し、お客さまの誘引力強化に努めました。5階生活雑貨フロアにおいては、売場の配置替えを中心とした改装を実施し、お客さまがより見やすく、選びやすい環境に見直すとともに、「姫路ロフト」の売場面積を拡大して品揃えの充実を図りました。さらに快適な睡眠環境をご提案する話題の「エアウィーヴ」の売場を新設するなど、常にお客さまの暮らしに密着した新しい情報を発信できるように努めてまいりました。また、開店60周年の記念催事として開催した著名な作家による美術作品展は、いずれも大きな成果をあげることができました。なかでも日本を代表する彫刻家である「流政之展」をはじめ、現代感覚あふれる造形力で備前焼の新しいあり方を示して高い評価を受ける「隠崎隆一展」、日本画の巨匠松尾敏男ほか有名作家を一堂に会した「日本画四人展」、さらにホテル催事として開催した世界が注目する前衛芸術家「草間彌生展」など、いずれもお客さまから絶大なご支持を得ることができました。

一方、経費面では、政策的に実施した開店60周年企画及び競合店対策の広告宣伝費や販売用品費の増加を賄うべく、照明器具のLED化を推進して光熱費の節減を図るなど、限られた経営資源のなかで徹底した効率運用に努めてまいりました。

以上のような取り組みの結果、当連結会計年度の売上高は周辺環境の激変という厳しい状況に置かれるなか、19,874百万円（前年同期比0.4%減）と前年実績に迫る健闘をみせましたが、開店60周年関連及び競合店対策の諸経費が増加したこともあり、営業利益は277百万円（前年同期比22.9%減）、経常利益は344百万円（前年同期比11.1%減）、当期純利益は252百万円（前年同期比4.3%減）となりました。

②次期の見通し

今後の流通業界の情勢は、本年4月以降は消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動により、消費の低迷がしばらくの間継続することは確実であり、回復途上にある景気に冷水を浴びせることが懸念されます。また、当社グループを取り巻く経営環境につきましても、姫路商圏におけるオーバーストア状態はかつてない厳しい水準に達しているものと考えられます。

このような状況のなか、当社グループは平成26年度から新中期経営計画（平成26年度～平成28年度）を策定し、逆風に耐えうる真に強い力を持った企業をめざしてまいります。その基本方針といたしましては、売上確保のための反転攻勢をかけ、高収益体質への転換を図るとともに、引き続き「笑顔と挨拶のあふれる売場づくり」を実践することにより、人材・サービス力のさらなる強化に努めてまいります。また、外商部門においては、新規お客さま獲得と魅力ある新商材の開発に取り組んでまいります。そして先行き不透明な将来に備え財務力を強化し、あらゆる局面においても生き残ることができる堅固な経営基盤を構築してまいります。

平成27年2月期通期の連結業績の見通しにつきましては、売上高19,503百万円（前年同期比1.9%減）、営業利益169百万円（前年同期比39.0%減）、経常利益214百万円（前年同期比37.9%減）、当期純利益175百万円（前年同期比30.6%減）を予想しております。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産は、主に商品の増加により、前連結会計年度末に比べ208百万円増加し、13,753百万円となりました。負債は、主に未払金の減少により、前連結会計年度末に比べ47百万円減少し、12,305百万円となりました。純資産は、主に利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ256百万円増加し、1,448百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に比べ79百万円増加し、1,684百万円（前年同期比5.0%増）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は275百万円となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益337百万円、減価償却費310百万円等による収入に対し、売上債権の増加76百万円、棚卸資産の増加77百万円、法人税等の支払額85百万円等による支出によるものであり、前連結会計年度に比べ141百万円の収入減となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は297百万円となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出251百万円等によるものであり、前連結会計年度に比べ216百万円支出増となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は102百万円（前連結会計年度は272百万円の使用）となりました。これは主として、短期借入金の純増80百万円、長期借入金の借入1,700百万円による収入に対し、長期借入金の返済1,670百万円等による支出によるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成22年2月期	平成23年2月期	平成24年2月期	平成25年2月期	平成26年2月期
自己資本比率（%）	3.7	5.0	6.7	8.8	10.5
時価ベースの自己資本比率（%）	6.5	9.0	7.3	8.1	9.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	17.4	10.9	12.5	13.7	21.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	2.1	3.7	3.6	4.0	3.9

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

（注1）いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

（注2）株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

（注3）営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動による営業キャッシュ・フローを利用しています。

（注4）有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆さまに対する利益還元である配当を、業績や経済情勢等を総合的に勘案し、継続的かつ安定的に行うべきものと考えており、経営の最重要政策のひとつとして認識しております。

一方、財務体質強化のための内部留保は収益力向上のための再投資資金としての重要な側面も併せていることから、景気変動に耐えうる強固な企業体質の構築が株主の皆さまに対する根本責務と認識しております。

現在の当社の最優先課題は、着実に改善の歩を進め、将来の投資に耐えうる強固な財務体力の構築を図ることであり、そのためにも有利子負債の返済及び自己資本の充実を最優先に取り組みたく、当期の配当につきましては見送りとさせていただく予定であります。

今後につきましては、将来の安定的継続配当を実現するべく、財務の健全化に向け全力を傾注してまいり所存でございます。

2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社は、「『お客さま第一』の企業精神に則り、ひとびとと地域の生活文化の向上に貢献する企業を目指す。」を企業理念とし、地域のお客さまに「個性のある」「ゆとりのある」「清潔な・明るい笑顔のある」百貨店をご提供し、全社をあげてビジョンであります「日本一生き生きとした百貨店」を実現できるよう取り組んでまいります。

(2) 目標とする経営指標

当社グループは、本年度よりスタートする中期経営計画（平成26年度～平成28年度）の最終年度（平成28年度）における最重要連結経営目標は、売上高経常利益率2.3%の達成であります。

(3) 中長期的な会社の経営戦略

中期経営計画は、以下の4点を基本方針として取り組んでまいります。

①高利益体質への転換

- ・「利益確保」を優先した施策の徹底実施
- ・高利益率商材、高利益率催事の開発強化
- ・利益率アップに焦点を当てたMD計画の再構築

②人材力・サービス力の強化

- ・「笑顔と挨拶」運動の再徹底・再強化
- ・「現場重視」の再徹底 ～後方業務の簡素化～
- ・実践型マネジャーの育成 ～マネジャー実践研修の定例化～

③外商力強化

- ・新規顧客獲得策の見直しと再強化
- ・外商評価・処遇制度の見直し
- ・真に魅力ある新商材の開発強化

④財務力強化

- ・将来の巨額投資に耐えうる体質づくりに向けた財務力構築計画の策定

(4) 会社の対処すべき課題

百貨店業界は、本年4月以降は消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減が予想され、回復途上にある景気に水をさすことが懸念されます。

また、姫路地区におけるオーバーストア状態はかつてない厳しい水準に達しているものと考えられ、当社を取り巻く環境はより一層厳しくなるものと思われま。

このような状況のもと当社グループは、平成26年度からの新中期経営計画を策定し、それを着実に実行していくことにより財務体質の強化を図り、逆風に耐えうる真に強い力を持った企業を目指してまいります。

3. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当連結会計年度 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,604,841	1,684,646
受取手形及び売掛金	587,896	664,412
有価証券	699,734	699,801
商品	925,050	1,010,801
貯蔵品	21,089	12,668
繰延税金資産	16,762	16,283
その他	127,740	127,541
貸倒引当金	△56	△67
流動資産合計	3,983,059	4,216,089
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,981,858	13,016,134
減価償却累計額	△9,095,053	△9,295,360
建物及び構築物（純額）	3,886,805	3,720,774
土地	4,724,084	4,724,084
その他	897,240	999,565
減価償却累計額	△691,580	△692,634
その他（純額）	205,659	306,930
有形固定資産合計	8,816,549	8,751,789
無形固定資産		
投資その他の資産	119,488	155,234
投資有価証券	91,597	102,135
繰延税金資産	12,409	12,455
差入保証金	468,198	468,401
その他	69,351	62,496
貸倒引当金	△15,698	△15,053
投資その他の資産合計	625,858	630,434
固定資産合計	9,561,895	9,537,458
資産合計	13,544,955	13,753,547

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当連結会計年度 (平成26年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,841,275	1,808,825
短期借入金	100,000	180,000
1年内返済予定の長期借入金	1,670,000	1,670,000
未払金	415,821	316,111
未払法人税等	66,516	65,729
未払消費税等	45,073	42,359
前受金	2,028,000	2,104,772
賞与引当金	14,623	14,014
商品券回収損引当金	278,500	261,200
商品券	1,431,415	1,383,004
その他	79,566	86,220
流動負債合計	7,970,792	7,932,237
固定負債		
長期借入金	3,950,000	3,980,000
繰延税金負債	7,807	9,732
退職給付引当金	262,455	272,053
その他	161,808	111,170
固定負債合計	4,382,070	4,372,957
負債合計	12,352,863	12,305,194
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,000	405,000
資本剰余金	7,554	7,554
利益剰余金	780,311	1,033,289
自己株式	△14,986	△15,127
株主資本合計	1,177,879	1,430,716
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,212	17,636
その他の包括利益累計額合計	14,212	17,636
純資産合計	1,192,092	1,448,353
負債純資産合計	13,544,955	13,753,547

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年3月1日 至 平成25年2月28日)	当連結会計年度 (自 平成25年3月1日 至 平成26年2月28日)
売上高	19,954,741	19,874,462
売上原価	15,619,040	15,585,797
売上総利益	4,335,700	4,288,665
販売費及び一般管理費	3,975,144	4,010,814
営業利益	360,556	277,850
営業外収益		
受取利息	1,108	979
受取配当金	2,044	2,382
受取賃貸料	37,757	37,927
受取手数料	18,214	17,816
債務勘定整理益	128,644	122,828
持分法による投資利益	148	213
その他	40,451	38,285
営業外収益合計	228,368	220,432
営業外費用		
支払利息	103,454	71,001
商品券回収損引当金繰入額	90,534	74,746
その他	7,335	7,964
営業外費用合計	201,325	153,712
経常利益	387,599	344,570
特別利益		
固定資産受贈益	3,920	4,400
特別利益合計	3,920	4,400
特別損失		
固定資産除却損	7,509	11,523
減損損失	436	—
特別損失合計	7,945	11,523
税金等調整前当期純利益	383,574	337,447
法人税、住民税及び事業税	118,100	84,000
法人税等調整額	1,015	468
法人税等合計	119,115	84,468
少数株主損益調整前当期純利益	264,458	252,978
少数株主利益	—	—
当期純利益	264,458	252,978

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年3月1日 至 平成25年2月28日)	当連結会計年度 (自 平成25年3月1日 至 平成26年2月28日)
少数株主損益調整前当期純利益	264,458	252,978
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,995	3,423
その他の包括利益合計	3,995	3,423
包括利益	268,453	256,402
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	268,453	256,402
少数株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成24年3月1日 至 平成25年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	405,000	7,554	515,852	△14,762	913,645
当期変動額					
当期純利益			264,458		264,458
自己株式の取得				△224	△224
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	264,458	△224	264,234
当期末残高	405,000	7,554	780,311	△14,986	1,177,879

	その他の包括利益累計額	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	10,217	923,862
当期変動額		
当期純利益		264,458
自己株式の取得		△224
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,995	3,995
当期変動額合計	3,995	268,229
当期末残高	14,212	1,192,092

当連結会計年度(自 平成25年3月1日 至 平成26年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	405,000	7,554	780,311	△14,986	1,177,879
当期変動額					
当期純利益			252,978		252,978
自己株式の取得				△141	△141
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	252,978	△141	252,837
当期末残高	405,000	7,554	1,033,289	△15,127	1,430,716

	その他の包括利益累計額	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	14,212	1,192,092
当期変動額		
当期純利益		252,978
自己株式の取得		△141
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,423	3,423
当期変動額合計	3,423	256,260
当期末残高	17,636	1,448,353

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年3月1日 至 平成25年2月28日)	当連結会計年度 (自 平成25年3月1日 至 平成26年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	383,574	337,447
減価償却費	288,314	310,032
減損損失	436	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△223	△634
退職給付引当金の増減額(△は減少)	41,394	9,598
商品券回収損引当金の増減額(△は減少)	△4,400	△17,300
受取利息及び受取配当金	△3,152	△3,361
支払利息	103,454	71,001
固定資産受贈益	—	△2,600
固定資産除却損	2,001	3,801
持分法による投資損益(△は益)	△148	△213
売上債権の増減額(△は増加)	65,007	△76,516
たな卸資産の増減額(△は増加)	28,612	△77,330
仕入債務の増減額(△は減少)	△46,044	△32,449
商品券の増減額(△は減少)	△82,380	△48,411
差入保証金の増減額(△は増加)	△370	△202
前受金の増減額(△は減少)	43,841	76,772
未払金の増減額(△は減少)	△43,224	△19,090
未払消費税等の増減額(△は減少)	1,957	△2,714
その他	△92,454	△94,778
小計	686,197	433,052
利息及び配当金の受取額	2,422	2,753
利息の支払額	△105,104	△75,670
法人税等の支払額	△166,666	△85,014
営業活動によるキャッシュ・フロー	416,848	275,121
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△699,307	△699,552
有価証券の償還による収入	700,000	700,000
有形固定資産の取得による支出	△87,032	△251,631
無形固定資産の取得による支出	—	△41,784
有形固定資産の売却による収入	6,952	—
投資有価証券の取得による支出	△4,684	△4,918
その他	2,643	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△81,427	△297,886
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△40,000	80,000
長期借入れによる収入	2,360,000	1,700,000
長期借入金の返済による支出	△2,592,737	△1,670,000
リース債務の返済による支出	—	△7,289
自己株式の取得による支出	△224	△141
財務活動によるキャッシュ・フロー	△272,961	102,569
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	62,458	79,804
現金及び現金同等物の期首残高	1,542,383	1,604,841
現金及び現金同等物の期末残高	1,604,841	1,684,646

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 平成24年3月1日 至 平成25年2月28日)

当社グループの報告セグメントは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

当連結会計年度(自 平成25年3月1日 至 平成26年2月28日)

当社グループの報告セグメントは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成24年3月1日 至 平成25年2月28日)		当連結会計年度 (自 平成25年3月1日 至 平成26年2月28日)	
1株当たり純資産額	1,484円50銭	1株当たり純資産額	1,803円84銭
1株当たり当期純利益金額	329円29銭	1株当たり当期純利益金額	315円04銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載をしております。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載をしております。	

(注) 算定上の基礎

1. 1株当たり純資産額

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当連結会計年度 (平成26年2月28日)
純資産の部の合計額(千円)	1,192,092	1,448,353
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,192,092	1,448,353
普通株式の発行株式数(株)	810,000	810,000
普通株式の自己株式数(株)	6,973	7,073
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	803,027	802,927

2. 1株当たり当期純利益金額

	前連結会計年度 (自 平成24年3月1日 至 平成25年2月28日)	当連結会計年度 (自 平成25年3月1日 至 平成26年2月28日)
当期純利益(千円)	264,458	252,978
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	264,458	252,978
普通株式の期中平均株式数(株)	803,124	803,012

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年2月28日)	当事業年度 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	212,849	216,286
受取手形	32,073	33,004
売掛金	555,834	631,454
商品	925,050	1,010,801
貯蔵品	21,089	12,668
前払費用	3,667	3,830
関係会社短期貸付金	336,000	329,000
その他	71,789	75,874
貸倒引当金	△90	△100
流動資産合計	2,158,264	2,312,821
固定資産		
有形固定資産		
建物	12,813,224	12,847,501
減価償却累計額	△8,966,990	△9,164,227
建物(純額)	3,846,234	3,683,273
構築物	110,392	110,392
減価償却累計額	△80,241	△81,875
構築物(純額)	30,150	28,517
工具、器具及び備品	880,982	981,986
減価償却累計額	△676,931	△677,186
工具、器具及び備品(純額)	204,051	304,800
土地	4,267,394	4,267,394
有形固定資産合計	8,347,830	8,283,985
無形固定資産		
借地権	110,612	110,612
ソフトウェア	1,866	37,612
その他	6,783	6,783
無形固定資産合計	119,261	155,007
投資その他の資産		
投資有価証券	65,598	75,923
関係会社株式	45,000	45,000
破産更生債権等	15,763	15,092
差入保証金	452,631	452,391
長期前払費用	15,915	11,040
その他	36,222	34,912
貸倒引当金	△15,698	△15,053
投資その他の資産合計	615,433	619,306
固定資産合計	9,082,525	9,058,300
資産合計	11,240,790	11,371,122

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年2月28日)	当事業年度 (平成26年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	97,746	94,727
買掛金	1,743,529	1,714,098
短期借入金	100,000	180,000
1年内返済予定の長期借入金	1,670,000	1,670,000
未払金	408,695	310,734
未払費用	10,836	6,218
未払法人税等	60,822	63,315
未払消費税等	40,559	37,716
前受金	2,025	12,753
預り金	68,329	65,066
賞与引当金	13,800	13,200
商品券回収損引当金	239,000	222,000
商品券	1,431,415	1,383,004
その他	—	14,579
流動負債合計	5,886,760	5,787,414
固定負債		
長期借入金	2,790,000	2,820,000
関係会社長期借入金	1,160,000	1,160,000
長期未払金	106,755	51,027
繰延税金負債	7,794	9,718
退職給付引当金	227,829	237,282
資産除去債務	35,001	35,841
その他	20,051	24,301
固定負債合計	4,347,432	4,338,171
負債合計	10,234,193	10,125,586
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,000	405,000
資本剰余金		
資本準備金	7,554	7,554
資本剰余金合計	7,554	7,554
利益剰余金		
利益準備金	101,250	101,250
その他利益剰余金		
別途積立金	96,000	96,000
繰越利益剰余金	397,678	633,277
利益剰余金合計	594,928	830,527
自己株式	△14,986	△15,127
株主資本合計	992,497	1,227,954
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14,100	17,581
評価・換算差額等合計	14,100	17,581
純資産合計	1,006,597	1,245,536
負債純資産合計	11,240,790	11,371,122

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成24年3月1日 至 平成25年2月28日)	当事業年度 (自 平成25年3月1日 至 平成26年2月28日)
売上高	19,913,544	19,835,026
売上原価		
商品期首たな卸高	943,427	925,050
当期商品仕入高	15,600,988	15,671,988
合計	16,544,415	16,597,039
商品期末たな卸高	925,050	1,010,801
商品売上原価	15,619,364	15,586,237
売上総利益	4,294,179	4,248,788
販売費及び一般管理費	3,945,819	3,982,999
営業利益	348,360	265,789
営業外収益		
受取利息	195	186
受取配当金	1,960	2,298
受取賃貸料	44,496	44,691
受取手数料	16,886	16,513
債務勘定整理益	106,415	100,507
雑収入	41,063	38,809
営業外収益合計	211,017	203,006
営業外費用		
支払利息	111,740	78,815
商品券回収損引当金繰入額	81,906	63,293
雑損失	7,220	7,964
営業外費用合計	200,868	150,073
経常利益	358,509	318,721
特別利益		
固定資産受贈益	3,920	4,400
特別利益合計	3,920	4,400
特別損失		
固定資産除却損	7,509	11,523
減損損失	436	—
特別損失合計	7,945	11,523
税引前当期純利益	354,484	311,598
法人税、住民税及び事業税	109,000	76,000
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	109,000	76,000
当期純利益	245,484	235,598

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成24年3月1日 至 平成25年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本							自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計			
				別途積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	405,000	7,554	101,250	96,000	152,194	349,444	△14,762	747,237	
当期変動額									
当期純利益					245,484	245,484		245,484	
自己株式の取得							△224	△224	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	245,484	245,484	△224	245,260	
当期末残高	405,000	7,554	101,250	96,000	397,678	594,928	△14,986	992,497	

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	10,192	757,429
当期変動額		
当期純利益		245,484
自己株式の取得		△224
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,907	3,907
当期変動額合計	3,907	249,167
当期末残高	14,100	1,006,597

当事業年度（自 平成25年3月1日 至 平成26年2月28日）

(単位：千円)

	株主資本							自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計			
				別途積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	405,000	7,554	101,250	96,000	397,678	594,928	△14,986	992,497	
当期変動額									
当期純利益					235,598	235,598		235,598	
自己株式の取得							△141	△141	
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	—	—	—	—	235,598	235,598	△141	235,457	
当期末残高	405,000	7,554	101,250	96,000	633,277	830,527	△15,127	1,227,954	

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	14,100	1,006,597
当期変動額		
当期純利益		235,598
自己株式の取得		△141
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	3,481	3,481
当期変動額合計	3,481	238,938
当期末残高	17,581	1,245,536

5. その他

販売実績

当連結会計年度の販売実績は次のとおりであります。

(単位：千円)

品 名	当連結会計年度 (自 平成25年3月1日 至 平成26年2月28日)	前年同期比 (%)
衣 料 品	7,122,086	96.9
身 回 品	1,432,931	91.8
家庭用品	1,038,767	102.8
食 料 品	6,661,618	104.2
雑 貨	2,661,270	100.4
そ の 他	957,790	96.9
合 計	19,874,462	99.6

(注) 1. 販売高は、連結会社間相互の内部販売高を控除しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。